学校番号	321

令和２年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理Ａ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高等学校　新地理 A（帝国書院）						
副教材等	高等学校　新地理 A ノート（帝国書院） 新詳地理資料 COMPLETE2020（帝国書院） 標準高等地図-地図でよむ現代社会-（帝国書院）						

１ 担当者からのメッセージ（学習方法等）

・現代世界の地理的な諸課題について地域性を踏まえて考察する。
・地理的諸課題を歴史的など多角的な観点から考察する。
・地理的な見方・考え方を培い、国際社会に主体的に生きる自覚と資質を養う。
・様々な地図や地球儀の有用性を知る。

２ 学習の到達目標

・現代世界の地理的な諸課題について地域性を踏まえて考察することができる。
・地理的諸課題を歴史的など多角的な観点から考察することができる。
・地理的な見方・考え方ができ、国際社会に主体的に生きる自覚と資質を持つことができる。
・様々な地図や地球儀の有用性を知ることができる。

３ 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	現代世界を系統地理的に、現代世界の諸地域の歴史的背景を踏まえて地誌的に考察し、地理的な見方や考え方を培い国際社会に主体的に生き国家・社会を形成する日本国民としての責務を果たそうとする。	現代世界の諸課題を地理的観点から考察し、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	地球儀や様々な時代や種類の地図、諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたり、発表活動を行っている。	現代世界の諸地域を歴史的背景の踏まえて、地誌的に考察し日本の国土の特色と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。
評価	ワークシート レポート	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	定期考査

	〔主題学習〕 振り返りシート	〔主題学習〕 レポート プレゼンの発表内容	〔主題学習〕 ポスター	〔主題学習〕 内容のまとまり
	※「主題学習」とは主題を設定して行う学習活動で、適切な時間を確保して行う。 ⇒グループ活動を行い、プレゼン等の発表活動を行う。			
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	旅からとらえる現代世界	・世界観の変化と地図 ・地球儀と世界地図 ・地理情報の地図化 ・地図の活用	○	○ ○	○ ○ ○	○	a:交通・通信の技術が未発達だった時代に生きた人々の世界観や球体としての地球の特長について関心を高めようとしている。 b:球体である地球の特徴を見いだし、平面で描かれてある地図と関連付けながら多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:地図の歴史を通して地図の特質について理解し、その知識を身に付けている。	ワークシート
	世界の自然環境と文化	・地形 ・気候 ・自然と生活 ・文化と生活	○ ○ ○	 ○ ○ 	 ○	○ ○	a:世界の地形、気候、植生などに関する分布や人間生活とのかかわりについて関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b:それぞれの地域の特質を見いだし、自然環境の変容などと関連付けながら多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:世界の自然環境や人間生活について理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート

	世界の諸地域と生活・文化	【中国】 【韓国】 ・自然 ・経済 ・農業 ・工業 ・文化 ・課題	 ○ ○ ○	 ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ 	a:設定された各地域の自然環境、歴史、産業などに対する関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b:設定された各地域の主題について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:設定された各地域の主題の特質を見いだし、必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:設定された各地域の主題についての基本的な事柄を、系統地理的考察と関連付けて理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート
2学期	世界の諸地域と生活・文化	【東南アジア】 【南アジア】 【中央アジア・西アジア・北アフリカ】 【サハラ以南のアフリカ】 【ヨーロッパ】 【ロシア】 【アメリカ合衆国】 【ラテンアメリカ】 【オセアニア】 ・自然 ・経済 ・農業 ・工業 ・文化 ・課題	 ○ ○ ○	 ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ 	 ○ ○ ○ ○ 	a:設定された各地域の自然環境、歴史、産業などに対する関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b:設定された各地域の主題について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:設定された各地域の主題の特質を見いだし、必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:設定された各地域の主題についての基本的な事柄を、系統地理的考察と関連付けて理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート

	地球規模で広がる課題	・人口 ・食糧 ・都市・居住 ・資源・エネルギー ・環境 ・解決に向けて	 ○ ○ ○ ○	 ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ 	a:現代の諸課題を、歴史的背景を踏まえて、地誌的に考察し、地域の特色と関連付けながら意欲的に追究しようとしている。 b:現代の諸課題を、歴史的背景を踏まえて多面的・多角的に地域の変容や構造を考察し適切に表現している。 c:現代の諸課題を、歴史的観点に基づく必要な情報を収集し図表にまとめたりしている。 d:現代の諸課題に関する知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート プレゼン
3学期	身近にあるさまざまな地図	・主題図 ・一般図 ・GIS	 ○	○ ○ 	○ ○ ○	○ ○ 	a:さまざまな表現をされる地図について関心を高めようとしている。 b:球体である地球の特徴を見いだし、平面で描かれてある地図と関連付けながら多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:地図の特質について理解し、その表現方法などの知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート

	日本の自然環境と防災	〔主題学習〕 ・課題の設定 ・調査方法 ・資料収集 ・成果報告	○	○	○	○	a:日本の防災諸課題を、自然環境と結び付け地理的観点に基づいて意欲的に追究しようとしている。 b:日本の防災諸課題を、自然環境と結び付け地理的観点から考察し適切に表現している。 c:日本の防災の諸課題を、自然環境と結び付け地理的観点に基づく必要な情報を収集し図表にまとめたりしている。 d:日本の防災の諸課題に関する知識を身に付けている。	レポート 振り返りシート プレゼン
	身近な地域の課題と地域調査	【主題学習〕 ・課題の設定 ・調査方法 ・資料収集 ・成果報告	○	○	○	○	a:地域の諸課題を、歴史的背景を踏まえて、地誌的に考察し、日本の国土の特色と関連付けながら意欲的に追究しようとしている。 b:地域の諸課題を、歴史的背景を踏まえて多面的・多角的に地域の変容や構造を考察し適切に表現している。 c:地域の諸課題を、歴史的観点に基づく必要な情報を収集し図表にまとめたりしている。 d:地域の諸課題に関する知識を身に付けている。	レポート 振り返りシート プレゼン

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現
c:資料活用の技能　d:知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。